

柏台支部紹介

藍川支部『ほっとはうす』コロナ禍での活動

柏台支部の地域は、みどり病院の近くにある地域で、広大な山地があり、里山整地や遊歩道などを有志ボランティアで整備してきました。

現在この地域の友の会の会員数は213名で、健康とくらしの手配り協力会員は12名です。

健康友の会の活動は、健康増進活動として、里山ウォーキング・健康体操・カラオケ等を公民館で行い、健康班会では、健康チェック・骨密度測定・認知症予防学習会等も行ってきました。時には平和活動として戦争体験を語る班会も行つてきました。里山で子どもたちと一緒に流しソーメンをしたこともあります。

コロナ禍で企画、健康増進や健康班会は休止状態ですが、「健康とくらし」の手配りと、健康維持・増進運動を促す声掛けをしています。(野田嘉幸)



コロナ前の里山流しソーメンとウォーキング



③携帯電話を使う機会が増えました。『スマホ教室』を始めましたが、使いこなせない方のために『スマホ教室』を始めました。「メールができるよう

①運動不足になるので何とかして…筋トレを月1回から週1回に増やしました。
②屋外を歩きたい…2か月に1回、でくてくくクラブ活動を行いました。岩井の「小町の滝」を初め、山田川の花見散歩、芥見のバ

ロ一へも行きました。丈夫な人は往復歩きます。岐阜公園にはバスで出かけ公園内はボランティアさんの案内で歩き回り、とてもよかったです。近そうで遠い三輪のお寺めぐりも素敵な思い出です。クラブのリーダーは支

部長の佐藤さんです。ちゃんと保険にも入っています。

④友の会の「困境」と保険にも入っています。

⑤「無料カレードバンク」の協力を得て、月1回「無料カレー」を設けました。毎月第3

金曜日 11時から12時です。お持ち帰りスタイルにしています。カレーに合

わせて、衣類・雑貨・フードバンクからの提供品を無料で用意しています。

この取り組みに賛同して頂ける方には、カンパ箱も用意してあります。12月17日の第1回目には、30人以上の人が集まりました。

「第3金曜日にカレーの日があるね。」の宣伝でもいいと思います。困っている人に何とか思ひが届けばと思っています。

「ほっとはうす」は楽しく集つとこうです。また困ったときの相談所もあります。集う

事も、いいと思います。困っている人に何とか思ひが届けばと思っています。

「ほっとはうす」は楽しく集つとこうです。また困ったときの相談所もあります。集う

事も、いいと思います。困っている人に何とか思ひが届けばと思っています。

モルツクとは英語でフィンランドの投擲競技という意味で、棒を投げてピンを狙う棒倒しの野外スポーツです。

老若男女誰もができます。体の運動だけではなく、倒したピンの数字を計算するので頭の体操にもなります。

モルツクで、室内に集まつてできる事が限られており、体力が落ちている声をよく聞きます。フレイル予防として、認知症予防としてコロナ

モルツク班会の本部に3セットあります。モルツク班会では、コロナ禍で場所がないために班会が開催できませんでしたが、近くの公園でできる「モ

ルツク」を行い、19名の参加で、とても楽しく開催できました。

モルツク班会の本部に3セットあります。

モルツク班会では、コロナ禍で場所

がないために班会が開催できません

でしたが、近くの公園でできる「モ

ルツク」を行い、19名の参加で、とて

も楽しく開催できました。

モルツク班会の本部に3セットあります。

モルツク班会では、コロナ禍で場所

がないために班会が開催できません